



# 飛翔OB会 同窓会 報

平成27年3月2日  
第22号

美術部門最優秀賞作品「放課後練習」

## 第35回青森県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール 最優秀賞 美術部門 最優秀賞 受賞

第三十五回青森県高等学校総合文化祭美術部門において、美術コース二年生の志田真菜実さんが「最優秀賞」、同じく二年生太田佑佳さんが二位にあたる「優秀賞」を受賞し、来年度滋賀県で行われる全国大会への参加が決まりました。全国大会への出場は九年連続となります。更に、今年度の高総文祭のポスターコンクールでは、同コース二年生太田佑佳さんが最優秀賞を受賞しています。受賞した志田真菜実さんに感想を聞いたところ、「作品のモチーフとなったのは放課後の音楽室でチューバを吹く女子生徒でした。苦労したのは質感の描写です。チューバが夕日を浴びてきらきら光るところや、チューバを支えている力強い腕の表現が難しかったです。先生方のアドバイスによって、上手く描くことが出来ました。これからも油絵を勉強したいと思える貴重な機会になったと思います。努力の末、最優秀賞をいただきました。全国大会への出品が決まりました。支えてくれた両親、先生方、友達、たくさんの方々の励みがあったからこそ今回の受賞があるのだと思います。今後高総文で得た経験を生かし、作品制作に取り組みたいです。」と話し、これまでの制作を振り返るとともに受賞の喜びを噛みしめていました。

## 『今こそ英知と意気を』



同窓会会長 熊谷 雄一

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。皆さんが八戸工業大学第二高等学校で過ごした三年間は、知識の習得のみならず、友情と信頼を育み、心身共に成長させ、これからの人生に向け、勇気を持って生きていく上での確かな基礎づくりであったことと思います。皆さんが健やかで幸多い人生を歩まれますように切に願っております。同窓会は、会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的に組織され、そのために様々な活動を行っております。現在、会員数は一万人を超え、地元八戸はもとより全国各地で、そして、各界、各分野で活躍していることは、大変に心強く、そして希望を与えてくれます。本年、母校は創立四十年を迎えます。昭和五十年に「県内随一の私立進学校」を目指して、大開の地に創立されました。幾多の困難を乗り越えて、四十年間の教育活動の実践とその成果が結実していることに、同窓生として大きな喜びと誇りを感じます。すでに、同窓会、後援会、PTA、PTAOB会の四社による実行委員会が組織され、記念式典などに向けた準備に着手

しております。これら一連の事業を進めるにあたり、改めて母校に寄せる感謝の気持ちと一層の発展への願いを形にすべく、同窓生の英知と行動力を集結して、同窓会が中心的役割を果たさなければならぬと考えます。母校の発展はまさに同窓生一人ひとりととってかけがえのない喜びであるという思いのもと、会員の「力」、現在各分野で発揮している才能や技能、技術などを様々な形で披露することも必要ではないかと思えます。会員相互の強い絆で、母校の教育の一層の充実と発展を支援するために同窓会の活動に特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

●北澤(昆) 明美 (26回生)  
●菅沼(種市) 麗佳 (31回生)  
●金田(下田) 桂衣 (34回生)

結婚しました  
おめでとうございます。結婚披露宴の日時を連絡頂きますと本部事務局より祝電を差し上げますのでご連絡下さい。



# 二高40周年記念事業に向けて ～記念事業実行委員会 今後の予定～



昨年6月、本校40周年記念事業実行委員会が発足され、規約・組織・事業計画・趣意書の承認がされました。現段階での計画を報告いたします。

創立40周年記念式典は、今年10月16日に本校にて実施します。同日に記念講演会や音楽会が本校にて、祝賀会は八戸パークホテルにて実施予定です。その他、記念事業として次のものがあります。

- ①教育機器・設備事業
  - ②教育活性化基金
  - ③グラウンド土手の植樹事業
  - ④記念美術展
  - ⑤時計台の更新
- また、新聞広告（記念式典等実施の広告）を掲載する予定です。

同窓会でも記念事業に協力することを確認し、協賛金の審議は、昨年8月9日の光彩会総会において、全会一致で承認されました。

記念事業計画として、今後の予定は以下の通りとなっております。

- 6月 創立40周年記念事業実行委員会第2回会議の開催
  - 7月 式典当日における各係分担の決定
  - 8月 記念式典及び祝賀会案内状の発送準備
  - 10月 創立40周年記念事業実行委員会役員会式典・講演会・祝賀会の最終確認
  - 10月16日 創立40周年記念式典の開催
- なお、同窓会から記念事業実行委員会の会員と

して承認されたのは、以下のメンバーです。

- 会長 熊谷 雄一
  - 副会長 田野岡嗣典
  - 会計 田中 洋
  - 幹事 石塚 利孝
  - 幹事 関野 洋史
  - 幹事 岩淵 義昭
  - 幹事 越後喜代志
- PTAOOB会からは、住吉治彦氏が副会長、杉本佳子氏が監事として承認されました。
- 同窓会としても母校の40周年記念事業を後押しするため、会員の皆様の力が必要です。
- 是非ともご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

\*平成25年夏、大学側通用門から生徒昇降口までのヒマラヤ杉の伐採が行われました。強風の際の枝折れ・落下など大変危険になってきたことが理由です。校舎からの見晴らしが圧倒的に良くなりましたが、反面何か寂しい感じとなりました。そこで、「新たに中木できれいな花が咲く木を代わりに植えたい」との学校側からの要請もあり、40周年記念事業としてグラウンド土手の植樹事業を行う予定です。

↑上の写真は、ヒマラヤ杉伐採後の様子です。

## 平成27年度 40回生幹事決定

一組	松本 彩希	一組	仙台地区幹事	本堂 華菜
二組	河原木 亜衣	二組	長松 志織	角濱 実希
三組	岩織 勇太	三組	市沢 潤人	中村 滉太
四組	丸山 乃絵留	四組	中村 滉海	松山 夏海
五組	中道 美乃文	五組	工藤 史紗	岩館 竜太郎
六組	上野 柚菜	六組	鈴木 文菜	上野 柚菜
七組	三浦 潤	七組	佐藤 光伶	田高 莉紗
一組	大久保 朋子	一組	八戸地区幹事	佐藤 光伶
二組	赤坂 耕太郎	二組	川村 優貴	川村 優貴
三組	川村 優貴	三組	岩崎 希美	岩崎 希美
四組	小松 薫子	四組	清水 葵	清水 葵
五組	山崎 翔平	五組	内城 可奈子	内城 可奈子
六組	伊藤 大央	六組	佐藤 晴香	佐藤 晴香
七組	澤口 潤	七組	三浦 潤	三浦 潤

## 「感謝」

對馬 優樹

私が二高で過ごした三年間は、とても充実した日々だった。

私が三年間でもっとも力を入れたのは部活動だ。私はサッカー部に所属していた。高校のサッカーは、小学校中学校よりも更にレベルの高いもので、私は常に上を目指そうと努力してきた。三年時には副部長を任せられたが、最初は部員を上手くまとめられるか不安だった。しかし、他の三年生の協力もあり、次第に部員がついてきてくれ

## 卒業生からの声

### 「三年間の変化」

大久保 朋子

二高に入学して私は変わった。

過去の私は、行動を起こす前から無理だと勝手に思いこんでいた。三年経って、何事もやってみようという前向きな考えを持つようになった。

それは、SCコースの仲間とともに、様々なことに挑戦して支え合いながら乗り越えてきたからだと実感している。

毎日夕方六時半まで行われた放課後講習は、入学当初、集中力が続かず苦痛だった。しかし、徐々にそれが当たり前と

た。気がつくや、自分の行動に責任を持ち、副部長として力を発揮できるようになっていた。試合中では、自信を持って指示できるようになり、高総体でも最高のプレーができたと感じている。

私はサッカー部副部長の経験を通して、責任感、協調性、忍耐力を学んだ。このことは、私を一回りも二回りも大きく成長させてくれた。それというのも、三年間支えてくれた先生方や友達、そして両親のおかげである。最後に、勉強だけでなく人間的にも成長させてくれた二高。本当にありがとう。

なり、毎日の積み重ねは、知らず知らずのうちに自分を変えてくれた。これは三年経って分かったことだ。また、勉強以外に迷いがあつたとき、親身になって寄り添って下さった。先生方の支えがあつたからこそ自分が変わったと思う。二高で学ぶ道を選んでいなかったので、きつこのような充実した日々を送ることはできなかったらう。

今までお世話になった先生方や仲間への感謝の気持ちを胸に、春から始まる大学生活でも、常に目標に向かって歩んでいきたい。

# 第38期定例幹事会総会を開催

平成26年3月15日午後6時より八戸パークホテルにおいて、「第38期八戸工業大学第二高等学校同窓会定例幹事会総会」が開催されました。

熊谷雄一会長の挨拶のあとに、議題の審議が行われました。

**第一号議案**  
「第38期平成25年度活動報告及び会計報告」会計報告の前に柄本監事より会計監査報告があった。審議の結果、全会一致で承認される。

**第二号議案**  
「第39期平成26年度活動

計画及び会計計画」審議の結果、全会一致で承認される。

**第三号議案**  
「同窓会内規改定の件」第一章4、仙台連絡所、小野仙台北支部長引越しのため、住所変更をした。新任所が全会一致で承認される。

**第四号議案**  
「創立40周年記念行事の件」

来年、創立40周年記念事業を実施予定だが、6月の記念事業部が立ち上げ後、同窓会でも協力することを確認し、協賛金



野村英治先生・田名部一馬先生の還暦を祝う会

H26.3.15(土) 八戸パークホテルにて

住所の移転や進路の変更がある時には、返信用葉書で連絡して下さい。葉書には、氏名・住所・電話番号・メールアドレスの記載をお願いします。同期会を開催の際は、案内状を事務局に連絡戴ければ、本部事務局より援助金一万円を差し上げます。

同窓会本部からのお願い

の審議は、8月9日の光彩会総会に合わせて臨時同窓会総会を開催することが、全会一致で承認される。

その他、小山関東支部長から一年間の活動報告がありました。

総会終了後、長年母校にご尽力いただきました「野村英治先生・田名部一馬先生の還暦を祝う会」を開催し、当時先生に教わった同窓生60名が出席しました。在学中の思い出などを先生と語り合い、有意義な一時を過ごし盛会のうちに終了しました。

# 七回生同期会開催

平成26年8月9日、八戸パークホテルにて、八工大二高7回生(七菜会)の同期会を行いました。数十年前に一度行ったきりでしたので不安を抱えながらの開催ではありましたが、各クラス代表幹事の方々のお陰で無事当日を迎えることができました。遠方からも参加してくれた先生方や同期生を含め、50名以上の参加人数はとても感動致しました。積もる話に皆さん笑顔で、一瞬にして「あの頃のあの時間」に



- ◎志賀 晶 (35回生)  
種差海岸と子どもの国で引馬をしています。  
八戸工業大学大学院
- ◎岡崎 (小笠原) 圭子 (31回生)  
去年9月に長女を出産しました。
- ◎岩織 博美 (25回生)  
10歳と1歳の息子たちの子育てを主人と2人で頑張っています。
- ◎今川 裕介 (39回生)  
部活に明け暮れ、帰省もできません。  
仙台大学
- ◎小泉 早紀 (39回生)  
毎日、ピアノの練習に追われています。勉強とバイトの両方を頑張っています。  
東北女子大学
- ◎富岡 美生 (39回生)  
昼は庭のホテル、フレッチレストランで働き、夜はホテルで研修しています。充実しています。  
ホスピタリティ ツーリズム専門学校
- ◎宮川 瑞季 (39回生)  
テスト範囲の広さに驚いています。頑張ります。  
尚綱学院大学
- ◎北澤 (昆) 明美 (26回生)  
六月に結婚して、青森市で生活しています。
- ◎三戸恵里香 (39回生)  
楽しい学生生活を送っています。  
八戸学院短期大学
- ◎大久保 平 (20回生)  
今年度は、一年生の担任をしています。  
三鷹市立第二中学校
- ◎岩井 千秋 (旧姓 米田)  
元三年C組
- ◎志賀 晶 (35回生)  
種差海岸と子どもの国で引馬をしています。  
八戸工業大学大学院
- ◎岡崎 (小笠原) 圭子 (31回生)  
去年9月に長女を出産しました。
- ◎岩織 博美 (25回生)  
10歳と1歳の息子たちの子育てを主人と2人で頑張っています。
- ◎今川 裕介 (39回生)  
部活に明け暮れ、帰省もできません。  
仙台大学
- ◎小泉 早紀 (39回生)  
毎日、ピアノの練習に追われています。勉強とバイトの両方を頑張っています。  
東北女子大学
- ◎富岡 美生 (39回生)  
昼は庭のホテル、フレッチレストランで働き、夜はホテルで研修しています。充実しています。  
ホスピタリティ ツーリズム専門学校
- ◎宮川 瑞季 (39回生)  
テスト範囲の広さに驚いています。頑張ります。  
尚綱学院大学

## ☆☆会員からのメール☆☆

すが、八戸の環境も恋しいです。  
青森県立保健大学



特集 活躍する先輩たち

「今の原点は工大二高にあり」

株式会社 CAN 代表取締役 植村 昭雄 さん(10回生)



高校を卒業し三十年が経ちました。この原稿を書く機会を与えられ、ふと振り返ると高校時代の多くの経験が今の私の思考や行動の多くを形成しているような気がしています。

当時志望の大学合格を目指しながらも、ただ何となく何かを探して高校生活を送っていました。

1. 合唱部

音楽の先生から合唱コンクールに出場するために人が足りないといわれ、土曜日にお弁当をつくってくださるといふ条件で友達と参加。

2. 囲碁将棋部

多少ルールを知っていたので人数合わせで囲碁将棋部に参加。史上最弱の部長だったかもしれせん。

3. 放送委員会

全校朝会のマイクセツティングと何より放送室が自由に使えると放送委員会を設立し、お昼の放送を友人と開始しました。ケニー・ロギンズやステイビー・ワンダーはじめ当時流行した洋楽や邦楽を流していました。

4. バイク

クラスの仲間とバイクの免許を取得し、一気に行動範囲が広がりました。十和田湖、三陸海岸、階上岳など皆で行ったツーリングが忘れられません。何か目的があった訳ではなく、当時楽しいと思え



ることを自由にできた幸せが工大二高にはありました。

他にも期末試験のテストで百点を取れたらという条件で、先生の愛車日産スカイラインで八戸ドライブ&ランチに出かけたり、修学旅行で〇〇し、1カ月間職員室の窓ふきを昼休みしたり、隣のクラスの生徒全員と教室を交換したり、席を前後ろ向きに座って先生を驚かせたり、ここでは書けないような思い出も数多くあります。その都度守ってくれた担任の野村先生にはとても感謝しています。

当時は何も考えていませんでしたが、今この機会を頂き文章にしてみるのと、これらすべてが今の私の原点に違いありません。一番記憶に残っているのは高校三年生の

体育祭でのソフトボール大会優勝でした。私のクラスは特別進学コースで当初原則部活動禁止ということもあり、運動部所属が誰もいませんでしたが、大会一か月前からグラウンドで放課後に毎日練習し本番に臨みました。帰宅する他のクラスの人たちから「練習しても無駄だぞ！」などと言われながら毎日暗くなるまで練習したことを思い出します。

高校を卒業し三十年たってもやっていると変わりが無い自分が今ここにいます。

「楽しいことをする」、「創意工夫し、無いところを道をつくる」、「挑戦を忘れない」

現在私は、東京都足立区で株式会社CANという人材教育会社を営んでいます。ただ、教育会社というイメージが強いと思えますが業務は多岐に渡ります。

1. 教育事業

企業研修、大学講義、民間の職業訓練校などの教育事業を行っており、特に簿記・財務教育に力を入れている。

2. 医療介護事業

整骨院・治療院(現在七店舗)、アイサービス運営。当社のOBにはプロ野球東北楽天イーグルスの一軍トレーナーなどもおります。

3. 地域活性化事業

(1) 足立経済新聞：海外含め一〇二支社のみんなの経済新聞ネットワーク (http://adachi.keisai.jp/) に所属し、足立区のホットなニュースを提供しています。

(2) 世界に発信！インターネット放送局 Cwave (http://cwave.jp/)：見れる(PCやスマホで見られる)・会える(すべての番組が公開放送のため誰でもMCに会えることが出来る)・モテる(自らが発信することが重要で誰もが簡単に番組を持つことが出来る)の3つがポイントで人と人がつながることが目的で運営してい

ます。(3) イベント事業：街飲み、音楽イベントなど各種イベント開催しています。

人が育てばどんな業種や職種でもやっていけると考えて、私たちの会社は「人材教育会社」と位置付けています。来年わが社には新たに五人の新人が入社しますが、全員が東北出身者です。東北(地方)出身者を採用し、過疎が進む地方と一緒に考えたと思っています。そのためには医療、介護の技術を東京でしっかりと学んでもらい、更に地域ネットワーク、地域活性化事業など地域づくりの重要性を感じて、地元に戻って活躍できる人材を育成しようと考えています。

工大二高に入学が決まり、通学した初日を今でも覚えていますが、第一志望の高校を落ちてきた学生ばかりで、どことなく暗く、よそよそしい初日でした。そんな高校生活初日から工大二高で多くの素晴らしい経験させていただき、東京で仕事をすることとなり、今感じている気持ちは二高に恩返しをしたいというものです。

文化祭実行委員長の鶴飼くん、マルチアーティストのLIPさん、チンドン芸能社の美香さん、コンサルタントの外和さんなど多くの二高卒業生と出会い、一緒に仕事ができることが今の一番の喜びです。二〇一三年五月には「東北に笑いと音楽を届けよう！」ツアーを企画し、館岸壁朝市やポータルミュージアムはつちで落語や音楽LIVEを企画し、工大二高生にもお手伝いいただきました。

今年飲食事業を始め八戸での農業やその流通について少しでもかわりが持てるように力を入れていく予定です。八戸と首都圏をつなぐことに興味がある二高生や卒業生からの連絡をお待ちしています。(連絡先：03-5284-7107 e-mail: a.nemura@cantop.jp) これからも人と人とのつながりを大切に、夢を追いかけていきたいです。

株式会社 CAN 〒120-0026 東京都足立区千住旭町4-14 第一ビル6F TEL 03-5284-7107 FAX 03-5284-7108 HP http://www.cantop.jp/ 「これからも、ますます活躍されることを期待しております」 (事務局より)



# 二高の一年

〔三月〕 昨年度三月二日に卒業した三九回生の進路報告をいたします。

北海道大学、北見工業大学、北海道教育大学釧路校・函館校、釧路公立大学、はこだて未来大学、札幌市立大学、弘前大学五名、県立保健大学五名、青森公立大学四名、岩手大学三名、岩手県立大学、宮城教育大学、宮城大学、秋田大学、秋田公立美術大学、山形大学二名、茨城大学、筑波大学二名、宇都宮大学、高崎経済大学、信州大学、名桜大学の国立大学三八名合格、八戸工業大学四名、東北学院大学一名、宮城学院女子大学四名、専修大学三名、獨協大学三名、日本赤十字秋田看護大学二名、東北福祉大学二名、駒沢大学二名、日本大学二名、玉川大学二名、武蔵野美術大学二名、東京造形大学二名、岩手医科大学、東北薬科大学、法政大学、青山学院大学、中央大学、早稲田大学、東京女子大学、女子美術大学、東洋大学、神奈川大学など私立大学一四三名合格、就職においては警視庁、自衛官、刑務官など公務員九名内定し、一般企業二五名内定という結果でした。

〔四月〕 五日に二六六人の新入生を迎え、第四〇回入学式が挙行されました。一八日、二〇日の三日間に渡り、新制SCKクラス（一年生）の二九名が種差少年自然の家にて、オリエンテーション合宿を行い、大学受験に向けた今後の学習のあり方を学びました。

〔五月〕 二二日、六月五日にかけて、本校卒業生一〇名が母校にて教育実習を行いました。

〔六月〕 六日、九日にかけて高校総体が行われました。男子テニス部が学校対抗戦（団体戦）にて準優勝しました。今年度も美術コース二年生、成田千夏さんの大会ポスターが最優秀賞を受賞し、採用されました。二四日、七月七日まで第14回高校生国際美術展が行われ、美術コース三年生、新山智子さんの作品が秀作賞に川口瑠利弥さんの作品が奨励賞を受賞しました。

〔七月〕 二二日、一七日にかけて学校行事最大の二高祭が行われ、二日間一般公開を含み、大盛況に無事終了しました。二二日、八月二二日、アメリカカリフォルニア州立大学バークレー校にてTOMODACHIマーニ〇一四ソフトバンク

クリーターシップ・プログラムの野口和久君が参加しました。二六日、美術コース生徒製作によるミニフィルム絵画を、陸前高田市仮設住宅の方々に寄贈しました。これは毎年夏に実施している取り組みで、今年で三年目になります。参加者は美術コース二年生二名、カレッジコース三年生九名、写真部の一年生四名合計二五名で、震災から四年後の復興の様子を考察する機会も持てました。

〔八月〕 四日、七日には、二年生合同と三年生単独の合宿勉強会がそれぞれ行われました。一七日、九月二日には、一、二年生の希望者六名が、八戸工業大学の姉妹校である藩陽工業大学（中国省）にて、中国語学研修を受けました。また、歴史的建造物を見学し、異文化に触れました。



〔写真1〕 リニューアルした北棟のトイレ

〔九月〕 五日、三沢おもちゃ病院の院長下谷栄治先生から「はたらくこと」と題して講演をしていただきました。二一日、青森市のワ・ラッセにおいて津軽地区では初めて中学生美術セミナーを実施し、多くの中学生が集まっていたきました。

〔十月〕 四日、スーパークラシッククラス、スーパージェットクラス、スーパージュニアクラス、写真部の一年生四名合計二五名で、震災から四年後の復興の様子を考察する機会も持てました。



〔写真2〕 ブルネイの高校生による優雅なダンス

〔十一月〕 北棟校舎一階から三階にある男女トイレのリニューアル工事が完了し、一〇日から使用開始されました。ウォシュレット付き便座やワイド型洗面台、センサー付き小便器、LED照明などが設置されています。壁にも断熱材がはいり電気ヒーターが設置され冬でも暖かいトイレです。二五日、二九日にかけて修学旅行がありました。コースは広島・京都・大阪・奈良を巡り、平和について考え、日本文化・歴史を堪能してきました。

〔十二月〕 JICE主催 JENESYS 2.0 ASEAN 歴史文化一六

系・教育系・医療系・理系・農学系・自然環境系の6系統に分かれて受講しました。生徒達は、講義を通して多くの事柄に興味・関心を持つようになったようです。二四日、二六日には第三五回高総文祭が行われました。今年度の青森県高校総合文化祭のポスターには美術コース二年生太田佑佳さんの作品が選ばれました。今年度は高総文、高総体ともに本校生徒の作品が採用されました。また、美術部門において、美術コース二年生の志田真菜実さんが最優秀賞、太田佑佳さんが優秀賞を受賞しました。二作品は来年度滋賀県で開催される、全国高校総合文化祭に出品されます。同日の弁論部門では一年生の田茂結羽さんが優秀賞を受賞しました。田茂さんは来年度開催の全国高総文滋賀大会の青森県代表に選ばれ、全国大会へ参加する予定です。囲碁部門においては、四名の生徒が入賞し、そのうち二名の生徒が東北大会へ出場しました。東北大会では、一年生の磯崎綾華さんが三勝二敗と、全国大会まであと一歩まで健闘しました。二五日、白山山地トレッキングが実施されました。生徒三八名に加え、保護者の方も六名参加していただきました。往復のバスの中で

陣ブルネイ高校生プログラムで、ブルネイ高校生一九人のホームステイ受け入れを行いました。一日には歓迎式が行われ、有志による居合の演舞や吹奏楽部の演奏で盛り上がりしました。また、ブルネイの高校生による優雅なダンスも披露してもらいました。一三日には、ホストファミリーの生徒や教員がスケートやえんぶり体験でもてなしました。一三日から一五日の三日間、美術コース第二九回作品展が、八戸ショッピングセンターラピアで行われました。一六二点の作品が展示されました。二三日、陸前高田市の仮設住宅に訪問し、スノードームの寄贈をしました。

（一月）九日～十一日、岩手県北青年の家にて、二年生アクティブカレッジクラスの生徒を対象に冬期合同合宿学習会が行われました。二二日～二三日に情報ビジネスコース一、二年生が八幡平リゾートにてスキー教室を行いました。三一日～二月一日には、本校華道部の花展がまちの駅はちのへにて行われました。

《お知らせ》  
吹奏楽部定期演奏会  
平成27年3月15日(日)  
開場 13時30分  
開演 14時  
八戸市公民館にて無料

## 美術コース 生徒の受賞作品紹介

第35回青森県高等学校総合文化祭ポスター  
「最優秀賞」  
2年 太田 佑佳さんの作品



第67回青森県高等学校総合体育大会ポスター  
「最優秀賞」  
2年 成田 千夏さんの作品



## 主な行事案内

### 第38回同窓会

関東支部総会  
平成27年6月27日(土)  
18時開会  
お茶の水ホテルジュラク  
(東京都千代田区  
神田淡路町二・九)  
電話(〇三三)  
三三五一・七二二三  
会費 二千元

### 第17回同窓会

仙台支部総会  
平成27年6月13日(土)  
18時開会  
千の庭(仙台市青葉区中央三・六、一ヤマダ電機(LABI)八階)  
電話(〇二二)  
七三八・八五二三  
会費 二千元

### 第40回同窓会

納涼パーティー  
平成27年8月8日(土)  
18時開会  
八戸パークホテル  
(八戸市吹上一)  
電話(〇一七八)  
四三・一一一一  
会費 二千元

昨年の同窓会では沢山の方に参加いただきありがとうございました。今年も、皆様お誘い合わせの上お越し下さい。お待ちしております。

各同窓会パーティーに  
皆様ご参加ください！  
先生方や同窓生と一緒に  
楽しい一時を過ごしませんか？

